

Social Infrastructure Security

社会インフラ安全保障

日立グループは、これまでに防衛分野で培ってきた技術・ノウハウを航空宇宙やセキュリティ分野に展開し、安全・安心な社会の実現への貢献をめざした「社会インフラ安全保障」事業を推進している。

昨今における、社会インフラ施設の防護に対するニーズや地球レベルの環境保護に対する国際的な関心の高まり、頻発するサイバー攻撃を含めたテロなどの脅威に対し、各種製品・システムおよびソリューションを展開している。

1 重要施設防護システムソリューション

エネルギー、交通、通信施設など、社会インフラ施設の防護は、安全・安心な社会の実現のために不可欠であり、防衛省や自衛隊の事業で培った危機管理に関するさまざまな技術・ノウハウの蓄積を生かし、重要社会インフラ施設防護のニーズに応じている。

サイバーセキュリティ分野、フィジカルセキュリティ分野に加え、情報の分析と可視化、意思決定支援、さらには訓練シミュレーションまで、重

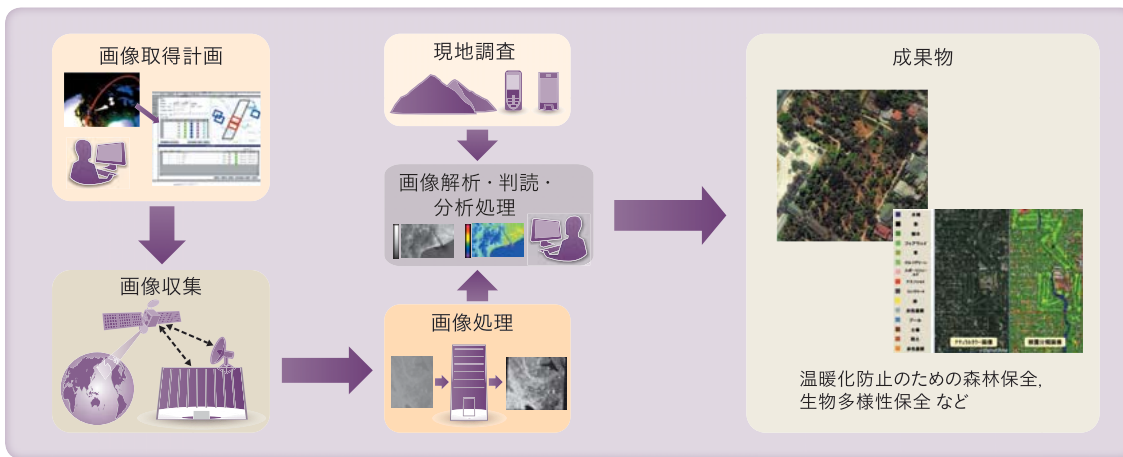
要施設防護に求められる多様な技術を融合し、ユーザーニーズにワンストップで応えるマルチレベルセキュリティを提案することで、安全・安心な社会の構築に貢献していく。

2 衛星画像ソリューション

衛星画像利用システムの開発経験から得た知見を基に、環境保全を支援する衛星画像ソリューションを提供する。気候変動緩和のための温室効果ガスの排出量削減や、生物多様性保全など、地



1 重要施設防護システムソリューション



2 地球環境保全のための衛星画像ソリューション

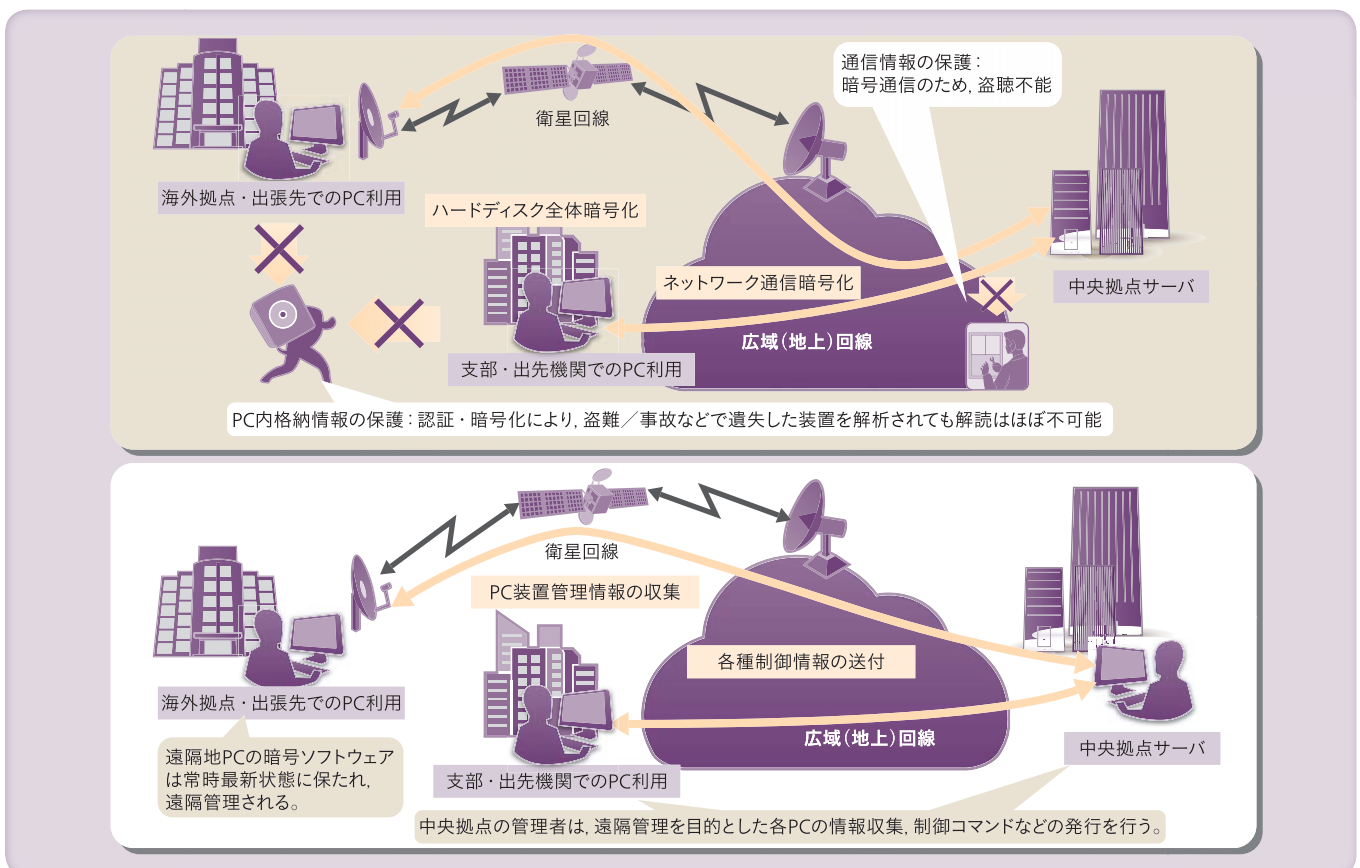
球レベルの環境保護が国際的に大きな課題と認識されている現在、森林などを定期的にモニタリングする需要が高まっている。地上施設によるセンサーだけでは広域かつグローバルなモニタリングは困難とされており、地球観測衛星を活用した衛星画像ソリューションを提供し、地球環境保全に貢献していく。

な暗号・セキュリティ機能を具備する統合的なカスタム暗号ソフトウェアを開発した。

このソフトウェアは、ユーザーによる暗号アルゴリズムの入れ替え、利用状況などの遠隔管理・制御を可能にする。一方で、高度なセキュリティを要求される情報を取り扱うことを想定し、ネットワーク通信暗号化機能、ハードディスク全体暗号化機能、および遠隔管理機能など、機密情報を取り扱う顧客ニーズに応えた各種の独自セキュリティ機能も備えている。

3 カスタム暗号ソフトウェア

PCやサーバへ汎用的に適用可能であり、高度



3 暗号ソフトウェアの利用イメージ(上)と管理イメージ(下)